

February
2・1

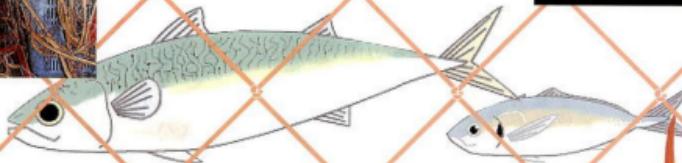
1998
No. 716

小田原 広報



発行 小田原市

〒250-8555小田原市浜町300
編集 広報広聴課
☎ 0465(33)1261
㈹ 0465(32)4640
(毎月1・15日発行)



きらり！海！

優しさとぎわいとちからづよさを
求めて復活する小田原の定置網！



●主な内容

- ◆この場に復活を願うる！
- ◆1500人のお漁たちが悩んでる一 外国籍住民
- ◆歴史街道「北原白秋」
- ◆今よみがえる豊城ルート

2

4

6

16

この網に復活を賭ける！

県内最大の定置網。日本初のハイテクを駆使して米神漁場に登場！

西湘地区の定置網漁業の活性化を目指す小田原市漁業協同組合は、国・県・市の支援を受け、全長435mといつ県内最大の定置網を敷設し、2月末からの操業を予定しています。

この事業は、米神地区の沖合（米神漁場）にハイテク装置を導入した「モデル定置網」を設置するもので、近年、漁獲減少悩む小田原の定置網漁業を活性化するものであり関係者は大きな期待を寄せています。

漁業の救世主になるか！

相模湾西部では、昭和20年代後半には米神漁場を中心に数10万尾のブリを漁獲し、日本三大定置網漁場の一つといわれていましたが、30年代以降にブリからアンバー、40年代にはウマヅラハギ、50年代にはマイワシなど、10数年単位で高級魚から低級魚への主要魚種の交代が起こりました。また近年の漁獲量の減少や從事者の高齢化による市場価格の低迷などが拍車をかけ、相模湾においても定置網経営は、規模の縮小や休業、さらには閉鎖に追い込まれる漁場も出てきました。米神漁場でも平成6年、8年の急潮による網の流失事故のため、規模を縮小した網で探索していました。

そこで、これまで西湘地区の定置網、さらには技術の継承もとくなるとの危機感から、漁業関係者や行政を中心、平成8年に「県定置網漁業活性化検討委員会」が組織されました。その後、県水産総合研究所所長が率いる試験場の協力を得ながら検討して、定置網の再生を図るという願いを込めてこの事業がスタートしました。

ハイテクを駆使した モデル定置網

この定置網は、一段落ごとに呼ばれるもので、次の5つの工夫がされています。

1 魚を多くとる工夫

定置網の総全長は435m。

2 大漁時に魚を逃さない工夫

魚群誘導装置で24時間監視、遮断装置により出入り口を自動的に遮断する。

3 省力化の工夫

漁船のウインチで巻き上げる「肩しめ方式」の網を採用。

4 捕獲防止の工夫

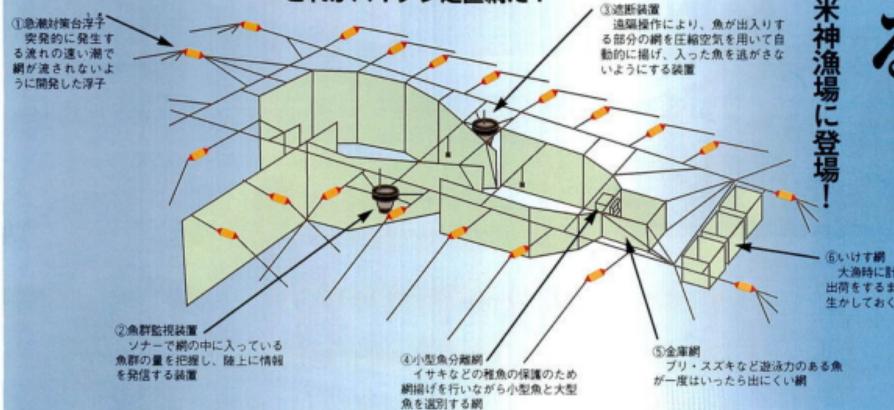
網の固定力を増加。

5 魚を売る工夫

急潮でも網の流失を防止。

- 米神漁場にモデル定置網を設置して、米神漁業の再生を図るという願いを込めてこの事業がスタートしました。
- 新たな魚を一時的に生かして計画的に出荷。
- 漁業保護・資源管理

これがハイテク定置網だ！



日本初のハイテク定置網に各方面から熱いまなざし
目標は漁獲高1.8倍

分離網と呼ばれる網を定期的に設置し小型イサキなどの乱獲を防止。

平成7年の漁獲実績は458tですが、このモデル定置網ではその18倍に当たる855tの漁獲を目標にしています。対象種はアジをはじめとして、サバ、イワシ、カマス、ブリ類、スズキなどの回遊性の魚であり、必ずしもブリなどの中級魚だけを主要対象魚とはしません。

もしも、鮮度の高い魚を高い価格で出荷でき、不漁時においてもいかずを活用した安定的な魚の供給をし、漁業者と消費者双方にメリットが生じることを狙っています。

さらにハイテク装置や省力化的工夫により、休業中の他の定置網漁場の復活や経営改善などの新たな展開を期待しています。

魚の資源管理をしながら漁獲量を図る日本初の定置網漁業の活性化事業は各方面からも大いに注目されています。

小田原の魚はうまい！
食卓を小田原のおいしい魚で飾りたい。

真っ黒に日焼けした米神漁場のみなさん。ハイテク定置網に取り組む意気込みを伺いました。

定置網漁の昔と今

めっきり魚が取れなくなつたね。ここいらは日本一本のブリの漁場だったんだ。網に多くのブリがかかると、一本一本が万円札に見えただほどで、届けてから全体がその日のうちに売り飛ばされるんです。反対に取れない日もありで盛り上がるんです。反対に取れない日も、それによつて漁会を開いたりして、本当にまちが漁祭ついていました。昭和20年代後半には、約140人の従業員がいましたが、今はわずか22人で頑張っています。



写真の左から、椎野正 組合長、石垣誠、秋山稔、高橋征人 副組合長、松本重男 渔櫻長（共栄定置）、原竜二、角石道夫 渔櫻長補佐（敬称略）

漁業全体に後継者不足だね。一度陸（おか）に上がつたら、海には戻つてこないからね。

今の定置網漁はどうですか

ゾラハギは慣性で網にかかると泳がないので、大漁過ぎてだんだん網が水面に浮いてきちゃって、あわてて網を切つて逃がしましたよ。さらにはデッキに上げたら足の踏み場もなく長靴にウマヅラハギのとげがたくさん刺さって痛くて大変でしたよ。

大漁のころの様子はどうですか

卷之三



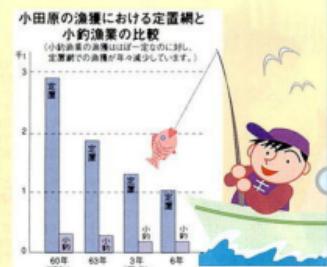
ブリの大漁にわく漁場 (昭和29年)

この新しい定置網に
何を期待しますか

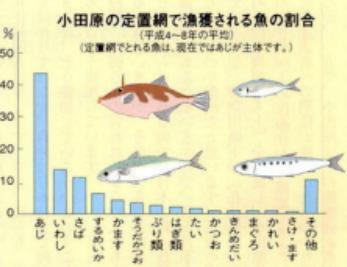
大きな願いが3つあります。一番目に「たくさん魚をくる」2番目に「消費者に安定して供給をする」3番目に「漁業経営の安定化と伝代化を図る」ことです。また、「伝代化の伝承にも一役かってもらいたいですね」毎日またあるしく潮が動く海に慣習網を張る技術は、熟練したものだけが、微妙な感覚でできるものですから。

小田原の魚はうまい! 地元の食卓をすべて小田原で取れた魚で飾ることができたら最高ですね。

定置網は本市の基幹漁業



県内の沿岸漁業の総漁獲量は2万tですが、そのうち40%が定置網漁業で漁獲されています。また相模湾の定置網では、漁獲される量の90%以上は、市と周辺地域で消費されているため、定置網漁業は極めて重要な漁業のひとつです。市内には現在、米神・石橋、小八幡の3漁場に定置網があります。



1500人の仲間たちは悩んでいる

在住外国人

「こころの国際化」「手をつなぎ 今日を生きよう 明日をつくろう」



在住外国人の悩み

「市内で外国人を見かけることが多くなつたな!」と思ふことはありませんか。今、小田原市内には1500人の在住外国人の方々が働き、暮らしています。「地域の国際化」や「こころの国際化」が叫ばれて久しくなりますが、具体的に何を心がけ、どのように行動すればよいのでしょうか。日ごろから在住外国人とつきあい、その生活、悩みなどを間近に見ている方にお集まりいたまき、「こころの国際化」について語つていただきました。皆さん、目的は同じでも考え方いろいろのようです。

浦野 私は主にアジアの人たちと一緒に日本語を学んでいます。言葉を獲得するという

ことは専門知識を身につけることだと考えていました。たとえば「サンキュー」でも、日本では「すみません」の方がニュアンスが近いことがあります。言い回し一つで人間関係がうまくいくことがありますから。

狩野 彼らが言葉に困っていることは確かですが、必ず認識しなければならないことは、彼らが日本文化に困っているという事実です。突き詰めていくと、その問題点は日本の社会そのものに原因があり、社会のシステムを変えなければいけないと思うことがあります。

初瀬川 言葉は大事ですが、言葉はわからなくとも、ふれあいを通じて交流することはできます。言葉は心の交流そのため便利な道具ではありますが、国際交流イコール英会話という認識は変える必要があると思います。

浦野美和子さん

日本語ボランティア養成講座への参加をきっかけに、南足柄市に住みながら、小田原市で主にアジア出身の在住外国人を中心に日本語ボランティア活動の運営を続けている。ボランティア15人、学習者15人程度とこじんまりとした活動ながら、日本語学習を通じてお互いに成長をもたらした西洋文

連絡先☎73-1041



高張 それでも、話せないよりは、話せた方が便利です。最近では、在住外国人の定住者が増えていますから、職場の在住外国人の先輩らが教えてくれることもあるようです。

――文化や生活様式の違いはどうですか。

高張 端的に言つて東洋は繩のつながりで、西洋は横の扯がりでどうか。精神性を重視する日本人のモラルやマナーの低さを痛感します。人への思いやりや家族を大切にする心など、貴い日本人が誇りにしていた心を途に教えられることが多いです。彼らは、日本のシルバーシートに驚いていました。お年寄りに席を譲るのは当然だということです。

浦野 私たちの日本語教室は、日本語学習からお互いの文化理解の場に発展することも多くのサランchner的な雰囲気があります。「一つのテーマについて、中国の人が3人いれば、皆違う意見を言います。中国出身だから、ヨーロッパ出身だから」という分類はできません。それそれの文化を背景にしてはいますが、お互いに固有名詞のつき合いをしています。

――在住外国人の本当の悩み

職場や医療の現場で

化。この異なる二者が相交わることで、すばらしい文化が生まれるのではないかと感じます。日本人一人ひとりが思いやりの心をもつて、彼らに接することが国際文化交流の第一歩だと思います。地元の職場や医療現場での相談が多くなっています。でも、よく調べてみると喜ばしいのはその在住外国人にも問題がある日本人が多いです。彼らは、自分はいつもかわいそう。私の国では違う」という在住外国人は多いです。でも、彼らも、求めばかりではなく、自分は日本社会で何ができるか、どうしていいのかということを考えるよう提案している。「日本人は悪い。自分は日本は悪い」と思っている人がいるのです。

高張 確かにそうです。職場や医療現場で、日本人一人ひとりが思いやりの心をもつて接することで、彼らに接することが国際文化交流の第一歩だと思います。地元の職場や医療現場での相談が多くなっています。でも、よく調べてみると喜ばしいのはその在住外国人にも問題がある日本人が多いです。彼らは、自分はいつもかわいそう。私の国では違う」という在住外国人は多いです。でも、彼らも、求めばかりではなく、自分は日本社会で何ができるか、どうしていいのかということを考えるよう提案している。「日本人は悪い。自分は日本は悪い」と思っている人がいるのです。

高張由規子さん

主に日系ブラジル人を中心に行なう日本語教室を開き、文化紹介を含めた活動をしてきた。最近、教室の機能に限界を感じるとともに、より充実したサポートをするために教室を解散。今は在住外国人が自立した生活を送るよう相談を受けたり、医療通訳・日本文化紹介や自宅を開放して行なう。ボルトガル語での対応が必要なときには連絡して欲しいといふ。地元市民フェスタでは、「グレーブ・コンフィアンサ」として参加。ブラジル人の益点のほか、世界の味やアトラクションを企画している。

連絡先☎34-0365



座

日本の現状に対する問題意識と将来に対する危機感を強く抱いている。在外外国人と接し彼らのモラルやマナーの良さに触れ、日本人や社会全般の意識の低下を感じさせられることが多い。他人を思いやる心、家庭の絆など一人ひとりの自覚と意識の向上など「ここぞの機会」を訴えていきたいという。そのため国際交流のほかにも、さまざまな活動を展開している。地球市民フェスタでは、「YOYOGI CAMP」として参加。国際交流についての討論会を企画している。連絡先☎34-3275

初瀬川孝夫さん



狩野真さん

在住外国人の悩みを突き詰めると、それは日本人自身の問題に端を発していることが少なくない。田原薫は、市民交流会の日本語教室を中心とした活動を通じて、そうした問題が浮き彫りになるにつれ、今の日本に対する危機感が限ったまじう。活動の場を限定せず、同じ意識を持つあらゆる人種・世代の人たちとみよい社会を模索していくことを語る。地球市民フェスタでは、「YOYOGI CAMP」として参加。連絡先☎24-5649



狩野真さん

高強 医療通訳者の不足は否めません。私は医療通訳のため現場までついています。それは医師と外国人との意の疎離が十分でないと大変危険だからです。彼らの中には一般的な会話を話せる人もいますが、医療関係者は安心して指示を学んでいますが、実際はよくて半分しか理解していないと思います。また、医療通訳は言葉ができるということだけではなく、守秘義務などのルールに従って正確に伝えることが求められます。

初瀬川 医療通訳いう仕事は、安易な気持ちでできるものではないと思います。医療通訳者の不足は深刻ですが、通訳の仕方一つで違う受け止め方がされ、それが重大な結果を招くことがあります。言葉だけではなく、それ相応の信頼関係が必要あります。

高強 医療用語は、日本人でもわからないことがありますからね。医療のことを限らず、在住外国人にとっての問題が日本人にもどうであるのなら、社会そのものの、つまり社会を構成している個人個人が意識を変えていく必要があるのでしょうね。

——確かにこみを出す場所に彼らがわかるような看板は立っていないんですね。

——皆さんの活動に参加してみたいと思う人に何を望みますか？

高強 國際交流という活動は華やかに見える

ようですが、実際はもっと地味で、就労や医療など生活に密着した活動が多いです。私は人間のもつ可能性を信じたいので、外国人と接するきっかけは何でもいいと思ってます。そのきっかけが、いつか何かの機会で在住外国人と出会うことがある時に、経験として生かされればいい。出会いといふ門は広く開けておきたいたいと思います。

初瀬川 今ボランティアが盛んです。私は単なるブームではないかと懸念的です。国際交流にかかる、ボランティア活動は、必ず人とかわることになり、そこに信頼関係が生まれます。途中で投げ出したり、中途半端なかかわり方をすることは、当事者や仲間

高強 今、小田原市内に1500人の在住外国人がいるんですが、行政も市民もこの1500人のことをどれだけ意識しているのか、疑問に感じますね。

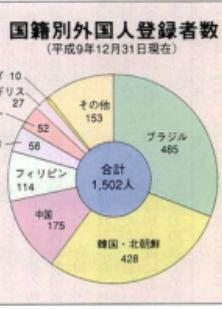
初瀬川 外国人は受け入れるが文化は独自のものを守るのに対して、日本は文化は取り入れるけれども受け入れないという話を聞いたことがあります。在住外国人も市民なんだと意識が求められています。

高強 たとえば、新しいごみの出し方や、在住外国人に翻訳などで知つてもう努力が欲しかったです。行政に協力してもらわなければならぬこともあるはずですから……

狩野 今、小田原市内に1500人の在住外国人がいるんですが、行政も市民もこの1500人のことをどれだけ意識しているのか、疑問に感じますね。

初瀬川 たとえば、「あなたの隣に住む在住外国人が地震の時、火の始める仕方がわからなかつたら、無関心でいらっしゃますか？」と聞くことがあります。在住外国人も市民なんだと意識が求められています。

高強 たとえば、「新しいごみの出し方や、在住外国人に翻訳などで知つてもう努力が欲しかったです。行政に協力してもらわなければならぬこともあるはずですから……



のボランティアに迷惑をかけることになりかねません。しっかりととしたビジョンと覚悟をもって参加して欲しいですね。活動に参加してみたいという人は、活動の趣旨をよく理解していただいてからの方がいいと思います。その方が、本人にとっても相手にとても充実した時を分かち合えるからです。ただ、在住外国人とつきあつたが、それほどまでに心構えをしなくてはいけないのかと思われることが心配です。気軽に「おはよう」とか肩をかけて欲しいですね。そんなにむずかしいことではないと思いま

ち きゅう し みん
地域市民フェスタ
'98 in ODAWARA
「手つなぎ 今日を生きよう
明日をつくろう」

2月15日(日)マロニエで
詳しくは15ページをご覧ください。

□文化交流課☎33-1707

「童謡の故郷白秋山荘」

北原白秋(隆吉)

大正7年(1918) 3月5日、

太郎 母はシケ。

石川啄木・吉井勇・木下李太郎、

長田秀雄らと交わり詩作に勵んだ。

明治42年3月、处女詩集『罪宗門』

学伝館創立在学中に雑誌「文庫」に
投稿した短歌一首が掲載され、以
來同誌の新進として参画し、これ

後数多くの詩、歌の発表をして、以
後に文學をもって志を立てる決

意をした。

明治37年(1904) 中学伝習
館卒業を目前に中途退学し上京、

早稲田大学に入る。のち与謝野寛

(鉄兵)に招かれて「明星」に参加

賛を受け、明治41年(1918)

10月「文章世界」の明治十大文豪

投票では、詩人の部第一位に入選

した。

白秋は、上京後、東京、横浜を

はじめ、三崎・小笠原父島など各

地を転居したが、小田原へは胸を

病む妻童子の転地療養のためであ

った。

養生館に投宿して間もなく、近

くに住む音楽評論家二見孝平の紹

介で別荘地として知られるお花畠

(南町3丁目)に居を移した。ちょ

うどこのころ、鈴木三重吉主宰の

児童文学雑誌「赤い鳥」が創刊さ

れ、白秋は童謡と児童自由詩を担

当することになり、7月創刊号に

寄せた「栗鼠 栗鼠 小栗鼠」か

ら始まる白秋童謡は以後数多く発

表されるが、その大多数の作品が

小田原時代の作品である。

お花畠のようないい別荘地帯での生

活に馴染めない白秋に同情した聖

白秋は天神山伝筆寺に移った翌

北原白秋夫妻が宿泊した。

北原白秋(本名 隆吉)は明治18年(1885)1月25日、福岡県山門郡沖縄村石場(現・柳川市沖縄町石場)で元柳川藩立花家の御用達を勤めた海産物問屋で、祖父の代より酒造業も兼ねた素封家の四男三女の二男として生まれた(長男早世のため嫡子)。父は長

10月「文章世界」の明治十大文豪投票では、詩人の部第一位に入選した。

十字教会の宮沢九万象教師の紹介で、十月天神山の淨土宗樹高山伝筆寺の八覺一間の離れを転居した。当時の伝筆寺周辺は閑静な所で、開院の官別院・益田孝(鉢巣)の掃雲台・野崎廣太(幻庵)の安閑草舍などの広大な別荘があった。

伝筆寺に移つて間もない10月25日、小田原中学校(現・小田原高等学校)の生徒數人が小林好(日生元)に連れられて白秋宅を訪れた。その際白秋からその才能を認められた。月から、雑誌「大觀」に長編散文詩「雀の生活」の連載をはじめたのが好評で、これによつて窮ひの白秋一家が救出されたといわれている。幕末時代からの苦しい生活中で、米櫃の底からの米粒を雀に与えながら「今はこうして雀さんに米粒をやれるが、いつか雀さんが私達を助けてくれるわね」と呟いた童子夫人的言が現実となつたわけだ。

大正8年春、白秋は伝筆寺境内を借り受けて山莊建設を計画した。鈴木三重吉をはじめ関係者は短冊・半折領布会を催すなどして、資金調達に協力し、8月に完成した。山莊は小笠原島民の家を模した茅葺屋根に構築して「木菟の家」と命名された。

木菟の家

お堅根は實で、曉は堅

雑誌「大觀」の記

卷之三

結婚。
11年3月29日に長明隆太郎、

白秋の小田原観法について、門

小窓のお眼々が右ひだり
お鼻の入口、這入りやんせ。
木菟、ぼうぼう
内から、ぼうぼう

雑誌「大観」の記者池田林儀（報知新聞）であつたところから、不倫の関係のよういわれ

秋童諱談 伝巖寺境内
結婚。11年3月29日に長男勇
14年6月28日には長女恵子を創
け、家庭的に安寧を得て創作
も盛んで、詩・短歌・俳
説・評論と全分野にわたる

白秋の小田原弟哥について、門人である詩人戴田義雄は「北原白秋と私」に、「白秋が57年の文学的生涯において、自分の持家で生活したことは小田原以外にはない。」



白秋童碑 福壽寺塔內

白秋は翌9年春に隣接地に階建の赤い瓦の洋館建設に着手し、5月2日地鎮祭（上棟式）に、隣地伊澤遊会が行なわれ、盛大な園遊会が行われ、さらに盛大な園遊会が行なわれ、さらに盛大な園遊会が行なわれ、さらに盛大な園遊会が行なわれた。そこで遅れて東京から駆けさせられた白秋の実弟鉄雄と、義弟山中亨花菱に席を移して二次会が行なわれた。そこで遅れて東京から駆けさせられた白秋の実弟鉄雄と、義弟山中亨花菱に席を移して二次会が行なわれた。そこで遅れて東京から駆けさせられた白秋の実弟鉄雄と、義弟山中亨花菱に席を移して二次会が行なわれた。そこで遅れて東京から駆けさせられた白秋の実弟鉄雄と、義弟山中亨花菱に席を移して二次会が行なわれた。

どうであつたろうか。後日章子は白秋の親友谷崎潤一郎を頼みたが2人とも仲は好転せず、5月25日離婚となつた。また谷崎もこの時以来白秋と絶交となつてしまつた。谷崎はこの結果、自分の追想による「あまり親しみ過ぎた結果、自分に全くその資格がないのを顧みず、氏の家庭にまで立入りつて口を開いたのが原因で

品を発表している。その中でも特に注目したいのは童謡であり、「とんぼの巣玉」「葵の電報」「祭の笛」「花咲爺さん」「子供の村」「二重鮭」の童謡詩、『訳童謡集』(まさざわうす)で子供のころ、「口づさんだ」歌も多く、その中には小田原とそ の周辺の風物が多く歌われている。 小田原時代の白秋は創作活動を続ける中、地元文學学者との交流を深めるとともに、さらには足柄史談 会にも参加して史跡・名勝の保存 にも努めている。

土地に8年間も腰を据えた修建には、小田原の自然や人情がこよなく愛された点は何よりの特徴であろう。震東大震災によつて、その山莊が半壊して居住できなくなつたため、止むなく東京に居を移したわけで、もしもこうした不測の災害がなかつたら水住したかも知れない」と書いている。



赤い瓦の白秋山荘と茅葺屋根の木薙の家

待つてくれ。これは証文代わり」
といつて

し、不自由な生活に堪えていたが、大正15年5月、8年余にわたる小田原生活に終わりをつげ、東京谷中の天王寺に移っていた。

し、不自由な生活に堪えていたが、大正15年5月、8年余にわたる小田原生活に終わりをつけ、東京谷中の天王子に移つていった。

第一回から脚本を担当していただいたKFC
田中光輔氏は高知県青山文庫の提供であ
る「」を活用してお読みします。



童謡「かやの木山」(山田耕筰作曲)を生んだ伝燈寺境内のかやの大木とカヤの木地蔵。(大正11年10月)

みみずく
みみずく春の支度に
かかりやんせ

みみずく
みみずく春の支度に
かかりやんせ

の半折を瓦師門松に渡した。

大正10年4月29日、美術評論家河野桐谷夫人喜久子の世話で、大分出身の佐藤菊子と

小田原アリーナフィットネススタジオ会場

氣功太極拳

指導：永井康江さん（福岡市太極拳筋筋）

你好！（ニイハオ） 大宇宙のエネルギーを身体の隅々に取り入れ、気と血の流れを活発にし、人が本来持っている自然治癒力を高め、病気に対する抵抗力を養い、健康で幸せな生活のお手伝いをします。

3月7日㈯

午前10時～11時30分

定員 20人

体がつらい人のためのやさしい健康法

指導：津田健司さん

（東洋健康技術研究会）

体がつらい、気功やヨガが良いとは聞いているが、何となくついていくかそうもない…。

こんな人達のために、自分自身の日常生活での動きを正す事によって、楽しく少しずつ調整をしていく東洋の知恵を学び、体験してみませんか。

3月8日㈰

午前10時～11時30分

定員 20人

足心道

（足揉み健康法）

指導：山崎成子さん

（足心道指導員）

杉本澄子さん

（足心道指導員）

身体の異常は、いち早く足にあらわれます。足の変化をチェックし、揉みほぐすことで、末梢神経・経絡に刺激をあたえ、身体を整える健康法です。手で揉むので、やさしく、安全で安心、しかも大変気持ちのよいものです。

3月8日㈰

午後1時30分～3時

定員 20人



初めてのジャズダンス

初めのジャズダンス

託児あり

指導：川口雅子さん

（日本ジャズダンス芸術協会会員）

ダンスは、全身を使った感情の表現方法です。踊ることによって感性を引き出し、情操豊かで健やかな身体を養います。今回は、ストレッチと首・手・ステップ等の基礎レッスンですので、初めての方でも気軽にできます。



3月7日㈯

午後3時～4時30分

定員 20人

はじめてみよう!! 健康・スポーツ講座

市民教授が応援する

きらめき☆おだわら塾

3月7日(土)

3月8日(日)

申込 2月9日(月)から
社会教育課☎33-1720

知っておきたい 薬の知識

講師：樋木達夫さん（薬剤師）

患者さん中心のきめの細かい、質の高い医療の実現には、患者さん自身が薬事知識を持つことが必要です。薬事

知識？学ぶ機会は少ないですね。この機会に薬のことを楽しく、わかりやすくお伝えできればと思っております。

3月8日㈰

午後1時30分～3時

定員 30人



小田原駅前 ふらっとスポット会場

人はなぜ

病むのか

－東洋医学

に学ぶ

講師：窪倉明雄さん

（精神保健医、日本東洋医学会認定医、健康スポーツ医）

医学が進歩してもなお、病人の数は増え続け、原因がわからない病気も多い。だが、病気には必ず原因があるはずです。人はなぜ病むのか、病気を治すはどうしたらよいのでしょうか。

東洋医学の知恵を借りると検査に現れない体の異常の原因究明に示唆をあたえてくれます。

3月7日㈯

午後1時30分～3時

定員 30人

上手に食べよう 一元気に暮らるために

講師：高橋素子さん（管理栄養士）

「食生活をもっと大事に考えてくださったら、成人病は防げたのに…」25年間の病院勤務での思いを胸に、少しでも多くの方にお話しができたらと、おだわら塾に登録いたしました。

毎日の食生活こそが、健康で幸せな暮らしの土台です。食事について、一度、ご一緒に考えてみませんか。

3月8日㈰

午前10時～11時30分

定員 30人



小田原 テニスガーデン会場

中高年のための硬式テニス教室

（初級コース・中級コース）

指導：山本隆一さん（元長崎海星高校テニス部顧問）

健康のために体を動かしたいとお考えの中高年のみなさん。テニスをしてみませんか。「この年からテニスを始めるの？」と思いませんか。とんでもありません。テニスは一生できるスポーツですよ。基礎から楽しいゲーム遊びのコツまでお教えします。

3月8日㈰

午後1時～3時

定員 初級中級とも10人

ラケット・ボール持参



学びたい人をサポート

きらめき☆おだわら塾をご存じですか？ 皆さんの生涯学習活動のための講師を紹介する生涯学習ボランティア人材バンクです。現在、9分野に118人と20団体が登録されています。

平成8年11月に、幼稚園での竹とぼづくり教室に講師を派遣して以来、講演会、講習会、勉強会などに延べ180人の市民教授を派遣し、受講者は8,000人になりました。



青果市場だより

～食卓に新鮮な野菜を～



～旬のかぶを食べよう～

くかぶ

ほんのりと甘く、柔らかなおいしさで、古い時代から親しまれてきたかぶ。実はイランやアフガニスタンが原産地です。別名、かぶら、すずなともいって春の七草の一つ。根の色によって「白かぶ」と「赤かぶ」があります。白かぶはさらには根の形や大きさによって、いろいろ種類があります。主に根を食べますがビタミンの豊富な葉も残さず食べることをお勧めします。

中国では三国志時代、蜀の軍師「諸葛孔明」が戦陣を進めるごとにかぶを作らせ、食料の補いとしていたという話があります。そのため、諸葛菜の名もあります。

日本では江戸時代から消費されている伝統的野菜で、地によって品種が様々あり、約80種類あるといわれています。

今では夏以外は1年中出回っていますが、この時期のかぶは甘みがあり、一番おいしいので、ぜひ1度お試しください。

・葉効・栄養・・・かぶは根、葉とも低カロリー食品ですが、葉にはカルシウム、鉄分が比較的多く、またビタミンAとCが豊富でいます。根にはビタミンB1、B2が豊富に含まれています。根と葉には少量の含硫物質があるので、葉の繊維とあわせて解熱作用を促進します。



協力
小田原青果商業協同組合 志村屋青果店（栄町）

- ・見分け方・選び方・・・白かぶは根の部分が丸く、ひび割れがなく白いものがよいでしょう。葉がイキイキしているのが新鮮な証拠。同じように色かぶは色やツヤ、葉の状態がチェックのポイントです。
- ・料理法・扱い方・・・火の通りが早いので、すぐ柔らくなります。煮すぎてせっかくの歯ざわりの良さを損なわないように。丸のままゆでると皮も簡単にむけます。急ぐ場合には半切りにするとよいでしょう。甘みを生かすため、味付けはうすくするのがおいしさのコツです。
- ・保存のしかた・・・水分が蒸発しやすいので、霧を吹いて、葉を切り落とし、根と別々にポリ袋に入れて冷蔵庫で保存してください。
- ・豆知識・・・餅を切るときに横にかぶを

置き、かぶと餅を交互に切れれば、包丁につかずうまく切れます。

公設青果市場

年間取扱量 395 t

年間取扱金額 7,038万円

主な产地 神奈川、埼玉

クッキング・ノート かぶのマルセイユ風煮込

料理方法（4人分）

・材料

- かぶ400 g サワークリーム50 g
- にんじん80 g 塩少々
- 固体スープの素1個 ロリエ1～2枚
- 白ワイン
- ①かぶは葉先を2cm位付け、1.6～1.8に切る。にんじんはシャトーバーに切る。(輪切りでも良い)
- ②鍋に白ワイン、水(水の代わりに全部白ワインでも良い)、固体スープの素、ロリエを入れ、先ににんじんを煮る。(材料がひたる位の水量)
- ③にんじんが半煮えになったらかぶを入れる。(味が足りなければ塩を少々ふる)
- ④お皿に彩りよく盛り付ける。
- ⑤サワークリームのソースは白ワインのアルコールを飛ばし、サワークリームを加えてマヨネーズより少し柔らかめになれば出来上がりです。

相談ノートの余白 (4) 今、父親に期待すること

生きがいや自己実現を図るために職業に就く母親が増加するなど共働きの家庭が7割近くにもなっています。

それにもかかわらず、子供の教育に関することがほとんど母親に委ねられていて、子供と父親の関わりが薄い状況にあると言われています。このことは、男性の3人に2人が「家庭教育について自ら責任だと認識している」という昨年度の読売新聞の世論調査からもうなづけます。

教育研究所の教育相談に、昨年1年間で約440件あった教育相談の実に63%（275件）が不登校に関するもので、母親からの相談が圧倒的に多く、父親からの相談はわずか1.7%という状況になっています。

不登校は全国的に年々増加の傾向にあり、その解決に向けての取り組みが教育上の大きな課題となっています。その原因は、家庭・学校・地域社会のそれぞの要因が複雑にからみ合っているといわれており、生活態度のしつけ、生活体験など家庭教育の問題もそのひとつです。また、不登校になり

やすい小学校高学年から中学生の時期は情緒的に不安定になったり、自分の世界に閉じこもりがちになる時期だと言われています。そういう時期の子どもをどう励まし、指導していくかは親としての大きな役割ではないでしょうか。そのためには、母親と父親の両方はたらくが重要だと思います。仕事を同時に、家庭人として子供の教育に積極的に関わり、父親ならではの特性（父性）を発揮することが今、求められています。



教育相談員 加藤紀十

問 教育研究所 ☎ 33-1727

国民年金保険料 社会保険料控除で税金も安くなります！

参考：平成9年中の国民年金保険料

納付方法	金額	合計
毎月納付	定額 平成9年1～3月 12,300円 4～12月 12,800円	152,100円
	付加 上記金額に月額400円 年額4,800円を加算	156,900円
1年前納	定額 年額	149,890円
	付加 年額	154,570円
6カ月前納	定額 6カ月分	75,950円
	付加 6カ月分	78,320円

平成9年1月から12月までに支払ったあなたの国民年金保険料と、あなたが支払った配偶者やその他の親族の国民年金保険料は、全額「社会保険料控除」としてあなたの所得から差し引かれ、課税の対象になりません。

●国民年金保険料のミニ知識

- ①迷い忘れがあると次のようにになります。
・「社会保険料控除」の対象になりません。

今月の納稅 固定資産税・都市計画税

(第4期分)

納期限は3月2日(月)です。

口座振替払いの方は、預金残高の確認をお

回 資産税課 ☎ 33-1361

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

就職相談会

今春卒業の高校生・学生・中途退職者を問わざる参加ください。小田原市・南足柄市・秦野市・足柄下郡を中心企業が参加し、説明・面接などを行います。

日時 2月24日(火)午後1時～4時

場所 中央公民館

回 商工会議所 ☎ 23-1811

公共職業安定所 ☎ 23-8609

商工課 ☎ 33-1513

生産緑地地区の変更

12月25日から小田原都市計画生産緑地地区の一部が変わりました。関係図書は都市計画課(市役所6階)でご覧になれます。

回 都市計画課 ☎ 33-1571

2月7日は北方領土の日

回 行政総務課 ☎ 33-1291

小田原の文化財 ⑤

小田原城跡 小峯の大堀切

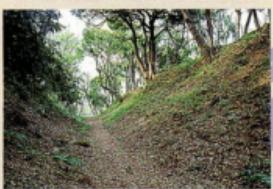
(城山公園隣)

(国指定史跡)

いつ敵が攻めてくるかもしれない戦国時代には、城と城下町を外敵から守るために大規模な構造と呼ばれる土壁と空堀が各地で築かれました。

北条氏は、天正18年(1590)に豊臣秀吉が小田原を攻める前には、市街地を広く取り込み、全周で約9kmにもなる大規模な総構を完成させました。その中でも小峯の大堀切は、城の背後の守りを固めるため、山の尾根の上に3つの空堀を組合わせた非常に巧みなもので、このうち一般に公開されている東堀は、幅25m、深さ10mと巨大で、中世最大の規模を誇るものであります。

この空堀は、戦国時代の姿をそのままにとどめている代表的なもので、この地を訪れるごとに当時の小田原城の壮大さや堅ろさを今でも思い起こすことができます。



回 文化財保護課 ☎ 33-1714

市民相談

February

2月

①一般相談	休日を除く毎日
②防災相談	午前9時～午後4時
③法律相談(予約制)	4日(火)・18日(水)
25日(水)	午後
④税務相談	17日(火)
26日(木)	1時30分
⑤宅地建物取引相談	12日(木)
⑥登記相談	2日(月)・9日(月)・16日(月)
23日(火)午後1時～3時30分	
⑦心配ごと相談	10日(火)・24日(火)
午後1時～3時	
⑧入権擁護相談	19日(水) 午後1時～4時
⑨行政苦情相談	6日(金)・13日(金)・20日(金)
⑩教育相談	27日(金) 午前9時～11時30分
⑪消費生活相談	6日(金)・13日(金)・20日(金)
27日(金)	午前9時～午後4時

問い合わせ

市民相談室

23-1383

税・年金・手当

特別土地保有税の申告納付

2月は取得分の申告納付月

特別土地保有税は、一定面積以上の土地の取得と保有に対して、固定資産税とは別に課税される税金です。そして、納稅義務者自身が税額を計算し、申告納付する制度となっています。今月は取得分の申告納付月ですので、次の要件に該当する場合には忘れずに申告納付してください。

●対象となる土地の取得

非課税項目に該当しない土地を、平成9年中（1月1日から12月31日まで）に合計で1,000m²以上取得した場合。

●非課税

住宅用地として使用している土地、農林業の経営規模拡大などのための土地の取得については、非課税となります。

●微収賦予

次のようなときは、申請により認定されると税金の微収が猶予されます。

- ①近い将来に自ら住宅用地として使用する具体的な計画があるとき。
- ②一定の条件を満たして、自ら宅地造成をして譲渡する計画があるとき。

●納稅義務の免除

次のようなときは、申請により認定される納稅義務が免除されます。

- ①事務所・店舗・工場などの建物の敷地として使用されているとき。
- ②駐車場・資材置場などの施設の敷地で整備状況、利用状況が一定の水準以上であるとき。

■ 資産税課 ☎ 33-1365

所得税と市・県民税は 3月16日までに申告を

2月16日(月)から3月16日(月)までの1か月

広報おだわら 県広報コンクールで 2年連続最優秀に

■ 広報広聴課 ☎ 33-1261

県内各市町村が作る広報紙から優秀なものを表彰する県広報コンクールの審査会が12月行われ、広報おだわらが2年連続で最優秀に輝きました。昨年は全国広報コンクールでも2席に入選しており、これから行われる全国の審査会の結果が待ち遠しいところです。

広報おだわらは、市民の皆さんと市役所とのコミュニケーションをつなぐ大切な広報紙です。これからも、もっともっと皆さんに親しまれる広報紙をお届けしたいと思っています。皆さんの意見をお聞かせください。

広報おだわらを2月9日まで市役所2階市民ロビーで展示します。

最優秀に選ばれた広報おだわら10月1日号

間は、所得税と市・県民税の申告期間です。早めの申告を。

〈所得税〉

◆確定申告が必要な方

①事業所得や不動産所得などがあり、平成9年中の所得金額の合計額が、各種の所得控除の合計額を超える人

②給与所得者

- ・平成9年中の給与収入が2,000万円を超える人
- ・給与以外の所得が20万円を超える人
- ・2か所以上から給与を受けている人

◆確定申告の受付

2月16日(月)から税務署で行います。提出は郵送でも可能です。還付申告書などは、市役所の市民税課でも受け付けます。なお、青色申告・譲渡所得・新たに事業所得などのある方は、税務署で申告してください。

◆期間中は、混雑しますので、次の点に注意してください。

- ・昨年の控えをお持ちください。
- ・医療費控除を受けられる方は、必ず領収書の合計額を算出してきてください。
- ・収支内訳書は、作成てきてください。

◆税理士会が所得税・消費税の無料申告相談所を開きます。

時間 午前9時30分～午後4時

●2月17日(火)～20日(金) マロニエ

●2月23日(月)～25日(水)

農業協同組合本店

●2月16日(月)～19日(木)

小田原駅前ふらっとスポット

◆納稅

所得税は、3月16日(月)までに最寄りの金融機関・郵便局または税務署で納めてください。

〈市・県民税〉

◆申告が必要な方

①平成10年1月1日現在市に住所があり、平成9年中に所得があった人（税務署に確定申告をした人は、市・県民税申告は不要です）



要です。)

②平成9年中に配当所得があった方で、源泉分離課税を選択した人

③市外に住んでいるが、市内に事務所や家庭がある人

④そのほか、申告書の送付を受けた人（申告書の用紙は、2月上旬に郵送します。）

◆申告の受付

市・県民税の申告は、市役所の市民税課（窓口9番）で受け付けます。

◆申告相談

月日	時 間	場 所
2月17日(火)	午前9時30分～11時	マロニエ
2月18日(水)	午前9時30分～11時	マロニエ
2月19日(木)	午後1時～4時	
2月20日(金)	午前9時～11時	曾我支所
2月21日(土)	午後1時～4時	下曾我支所
2月22日(日)	午前9時～11時	橋支所
2月23日(月)	午前9時～11時	富水連絡所
2月24日(火)	午前9時～11時	片瀬支所
2月25日(水)	午後1時～4時	小田原魚市場（水産海浜課）
2月26日(木)	午前9時～11時	大塙支所
2月27日(金)	午後1時～4時	尊徳記念館
2月28日(土)	午前9時～11時	上府中支所
2月29日(日)	午後1時～4時	豊川支所
3月1日(月)	午前9時～11時	郷土文化館

◆申告に必要な書類

①申告書

②所得の明細書（源泉徴収票、雇用主の給与支払証明書、収支の明細書など）

③所得から差し引かれる各種控除の領収書

◆申告書の記載は、郵送された「申告書」に同封してあります「申告書の書き方」を参考に、ご自分で記載してください。

■ 小田原税務署 ☎ 35-4511

市民税課 ☎ 33-1351

市民税・県民税の特別減税

平成10年度は、「定額控除」方式で、本人・配偶者・扶養親族ごとの減税額を設定し、税負担を軽減する特別減税が実施されます。ただし、市・県民税の納稅額が減税額より少ない場合は、納稅額の範囲内にとどまります。

本人 8,000円

配偶者 4,000円

扶養親族（1人につき）4,000円

減税は6月に実施します。ただし、サラリーマンは、6月の市・県民税を徴収せず、減税分の控除額を除いた額を7月から翌年5月まで徴収します。

■ 市民税課 ☎ 33-1357

民謡の集い

日時 2月8日(日)・22日(日)・3月8日(日)・22日(日)午後7時~9時
場所 スポーツ会館
参加料 350円
問 民謡協会・譲原 ☎ 48-0665

フォークダンス1日教室

日時 2月15日(日)午前10時~正午
場所 小田原アリーナ
参加料 200円
問 フォークダンス協会・山居 ☎ 22-1667

卓球教室

日時 2月19日(木)・24日(火)・3月3日(火)・10日(火)・12日(木)午後6時30分~8時30分
場所 小田原アリーナ
定員 市内在住・在勤・在学の小学生以上40人・先着順
参加料 1,500円
申込 2月17日(火)までに、体育協会 ☎ 24-0343

小田原テニスガーデン 臨時休場・2月18日(水)

2月18日(水)は整備のため使用できません。
問 小田原アリーナ ☎ 38-1144

募集

人員、作品、参加者の募集など

市職員(保健婦)

募集人員 若干名
受験資格 保健師資格を取得または取得見込みの昭和28年4月2日以降に生まれた人
申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入して持参
試験日時 3月13日(金)
採用予定期日 4月1日(水)
申込 2月20日(金)までに、職員課 ☎ 33-1241

臨時給食調理員

対象 パート(週5日)若干名、午前8時30分~午後3時、時給770円、調理と食器の洗浄、45歳まで
申込 2月10日(火)までに、学校給食センター ☎ 36-7512

'98ミス小田原

平成10年度ミス小田原を募集します。
応募資格 市内に在住・在勤・在学する18

教育委員会の臨時職員台帳登録者

臨時職員台帳への登録を希望する方を募集します。登録者には、臨時職員が必要になり次第随時連絡をします。採用の時期は未定です。募集職種と仕事の内容は別表のとおりです。

申込 履歴書に必要事項と希望の職種(複数でも可)などを書いて、〒250-8555 小田原市役所の各申込先に送付下さい。

賃金は、平成9年度の額です。

職種	仕事の概要	勤務時間	賃金	申込先
臨時給食調理員 給食作業員	学校給食の調理作業	1日 8時間	日給6,160円	
米飯パート	米飯給食実施日の洗浄作業 週2日の勤務	時間パート	時給770円	学校保健課 ☎ 33-1693
受入パート	学校給食センターなどから運ばれてくる学校給食の受取作業、食器の洗浄作業、学校給食センターなどへの食器の返送作業			
障害児介助員	小・中学校の障害児の介助	時間パート	時給770円	学校教育課 ☎ 33-1682

市民プラザ

映画

「住民が選択した町の福祉」

日時 2月21日(土)正午開場
午後0時30分 映画
午後2時50分 岩川徹農業町長講演会
場所 中央公民館
会費 500円 訳兒あり(2歳~就学前)
■申込 上映実行委員会・市川 ☎ 22-6612



国体炬火リレー走者 “ゆめ”駆けめぐる城下町

実施日時 10月17日(土)
募集人数 130人
参加内容 国体炬火リレー走者として市内をリレー
申込 2月13日(金)までに(当日消印有効)
〒250-8555 小田原市役所国体推進課
「炬火リレー走者募集」係 ☎ 33-1668

税・年金・手当

納税、年金、各種手当について

児童手当・特例給付 2月は10月~1月分の支払期

今月は、児童手当・特例給付の支払期(10月~1月分)です。あなたの指定された金融機関に2月10日に振り込みます。整理期間がありますので、2、3日後にお受け取りください。
問 児童福祉課 ☎ 33-1453

新しい国民健康保険証はお届きですか

国民健康保険証が昨年10月に新しくなりました。まだ、お手元に届いていない方はご連絡ください。

■保険年金課 ☎ 33-1845

老人保健法医療受給者証が新しくなりました。届かない方は連絡を

老人保健法医療受給者証(70歳以上の方と一定の障害のある65歳以上の方が対象)が、2月1日から新しくなりました。また医療受給者証が届いていない方は、ご連絡ください。
■保険年金課 ☎ 33-1843

講座・教室

動く市政教室・一般公募

魅力あるまちづくりを市民の皆さんといっしょに考えるため、自治会などの団体や個人を対象に公設施見学会を開催しています。

今回は、個人や小グループ（3～4人）で参加できる一般公募です。消防本部や環境事業センターを見学してみませんか。お説明合わせの上、お気軽にご参加ください。

日時 3月13日(金)午前9時～午後4時
集合 市役所前（午前9時）

小田原駅西口（午前9時10分）

見学場所 環境事業センター・小田原アリーナ・渓流の梅林・消防本部

対象 市内在住の18歳以上・30人・先着順
申込 2月27日(金)までに、
広報広聴課 ☎ 33-1263

郷土文化館の歴史探究会

後北条氏ゆかりの河村城跡をたずねて

戦国時代・後北条氏の支城であった、山北の河村城跡をたずねます。

日時 2月15日(日)雨天中止

コース 山北駅（午前9時20分）～河村城跡～酒水の滝～山北駅（解散午後3時）
交通費 は自分負担

講師 小田原城郭研究会・小笠原清さん
定員 小学校4年生以上・40人・先着順

申込 2月7日(土)から、
郷土文化館 ☎ 23-1377

こども

児童対象の行事など

スタディーズプラザ
人形劇と紙芝居と親子映画会

期日 2月14日(土)

内容 ①午前10時～正午 人形劇「森の音楽

万歳で祝う 青果市場の門出
今年も元気に初せりが開催

1月5日（月）紅白幕に飾られた公設青果市場で初せりが行われました。

「万歳・万歳・ばんざい」と今年も張り切るぞといわんばかりの感勢のよい声と拍手が市場にこだまし、今年1年の商売繁盛を願いました。

この市場では年間106億円の取り扱いがありますが、この日の人気者はやはり旬の白菜。年末・年始の食べ疲れ、飲み疲れを野菜がやさしく癒やしてくれるでしょう。

■青果市場管理事務所 ☎ 48-1551

会・紙芝居「ルラルさんのバイオリン」
②午後2時～3時30分 映画「ちびっこカムのぼうけん」

場所 国府津公民館
定員 市内在住の幼児・小学校低学年と保護者・各時間70人・先着順（当日受付）
■国府津公民館 ☎ 48-2035

(23分)

■国【Cとも、かもめ図書館 ☎ 49-7800

スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

西湘地区体育センターの
エンジョイスポーツセンター

日時 2月15日(日)午前10時～午後4時
場所 西湘地区体育センター
内容 トランポリン・テニス・バドミントン・卓球・ソフトボールなど
受付 当日会場にて
■西湘地区体育センター ☎ 48-2650

実業団対抗駅伝競走大会

日時 2月15日(日)午前9時
コース 7区間33.4km
 ●第1区（6.4km）城山陸上競技場スタート～飯泉橋～市農協本店前（9時20分）
 ●第2区（2.8km）市農協本店前～国府津公民館前（9時30分）
 ●第3区（5.2km）国府津公民館前～中河原信号～曾我ガーデンセンター～小田原球場前（9時46分）
 ●第4区（4.4km）小田原球場前～報徳橋～明治製菓入口（10時）
 ●第5区（4.0km）明治製菓入口～川崎陸送小田原営業所前（10時13分）
 ●第6区（3.8km）川崎陸送小田原営業所前～環境事業センター前～舟原公民館（10時27分）
 ●第7区（6.8km）舟原公民館～市役所前～城山陸上競技場（10時49分）
 ※事故防止のため、車による応援は一切禁止いたします。また、コース周辺において選手通過の際には、交通規制にご協力ください。
 ■小田原アリーナ ☎ 38-1147



湘南アマチュアスポーツダンス大会



映画Shall We Dance でおなじみのJADA公式戦。見学は自由です。

日時 3月22日(日)午前9時～
場所 小田原アリーナ
参加料 1カップル1区分2,000円
申込 2月22日(日)までに、中村 ☎ 42-0862

本のリサイクルフェア

図書館で不要になった本や市民の皆さんからいただいた本・雑誌を差し上げます。

日時 2月21日(土)・22日(日) 正午~午後4時30分(入場は午後4時まで)

場所 かもめ図書館

内容 小説、エッセイ、文庫、趣味の本、子供向けの本、雑誌など一人5冊まで。30分ごとに入場者の入れ替え。開場1時間前より整理券を配布。

なお、昨年第1回を行い、好評をいただきましたが、大変混雑しましたので、お車でのご来館はおひかえください。

■ かもめ図書館 ☎ 49-7800

地球博物館・風と土のサロン

日時 2月14日(土) 午後3時~6時30分

場所 生命の星・地球博物館

内容

●特別展見学「フランツ・ヒルゲンドルフ展~日本の魚学・水産学事始め」

●講演・対談「相模湾からのメッセージ」 篠島清夫さん・濱田隆士館長(小田原・城下町大使)

参加料 4,000円(懇親会含む)

申込 生命の星・地球博物館 ☎ 21-1515

講座・教室

講演会・展示・発表

不動産取引知識説明会

不動産の取り扱いに必要な基礎的知識と不動産取得の為の各種税金の相談。どなたでもどうぞ。

日時 2月13日(金) 午後1時~4時30分

場所 市役所

■市民相談室 ☎ 33-1383

県宅建指導班 ☎ 045-201-1111

おだわら野鳥教室 冬の部

酒匂川周辺を観察し、野生動物と共生できるライフスタイルを考えましょう。

日時 2月22日(日) 午前9時~正午

場所 しらさぎ会館・酒匂川周辺

定員 市内在住、在勤、在学の方・30人

講師 新井一政さん

申込 2月9日(月)より、環境保全課 ☎ 33-1481

労働講座

①98年労使交渉の展望と課題

一日経過から見た交渉の行方一

日時 2月13日(金) 午後2時~4時

場所 県立小田原合同庁舎久野分庁舎(旧小田原労働センター)

講師 日経連・労政部長小柳勝二郎さん

あそびに来てください おだわらシルバー大学文化祭

毎年、各行事の予約 2月17日(火) 集合 小田原駅西口 午前10時(終了は午後3時)

内 容	定員
史跡めぐり1 「文学コース」高長寺・文学碑・伝霊寺・文学館など	50人
史跡めぐり2・マイクロバス使用 「一夜城コース」石垣山・辻村植物園など	30人

●その他 揭示発表、まちづくりビデオ上映あり

申込 2月6日(金)から

社会教育課

☎ 33-1712



京坂子さん 久能靖さん



久能靖さん

2月21日(土) 場所 マロニエ

時 間	内 容	定員
午前10時~11時	手品を楽しむ会 楽しみ覚えよう	20人
午前11時~正午	和紙じぶ教室 手作り本を作ろう	25人
午前11時~正午	紙芝居・手品公演	無
午後2時10分~25分	コーラス 「ふきのとう」出演	無
午後2時30分~55分	手品公演 「パーティマジック」ほか	無
午後3時~4時	講演会1 京坂子さん「人生はまわり舞台 ~花も嵐も踏み越えて~」	300人

2月22日(日) 場所 マロニエ

時 間	内 容	定員
午前10時30分~55分	紙芝居・手品公演「バーコーのかいぶつたいじ」ほか	無
午前11時~正午	講演会2 久能靖さん「話力・接し方」	300人
午後1時~2時	和紙じぶ教室 手作り本を作ろう	25人
午後2時~3時	手品を楽しむ会 楽しみ覚えよう	20人
午後2時~50分	紙芝居・手品公演 「らっこの会」「レンインボー」	無

②'98年春季講争

一鉄鋼労連の新しい取り組み

日時 2月17日(火) 午後2時~4時

場所 中央公民館

講師 鉄鋼労連・書記長兼子昌一郎さん

定員 ①②とも70人

申込 ①②は西湘地区行政センター

☎ 22-1151

③男も女もいっしょ

一仕事と介護の両立を考える一

日時 2月28日(土) 午後1時30分~3時30分

場所 中央公民館

講師 鎌倉市社会福祉協議会登録ヘルパー

中田光彦さん

定員 100人・先着順・託児あり(2歳~就学前)

申込 2月20日までに市民生活課 ☎ 33-1854



新春恒例 箱根駅伝 たすきをつないだ関東学院大学 電気自動車も初参加

1月2日・3日、新春の恒例の東京箱根間往復大学駅伝競走が行われました。4年ぶり2度目の出場を果たした地元関東学院大学は、総合13位と残念ながら悲願のシード権獲得はなりませんでしたが、沿道からたくさんの声援を受けながら、見事最後まで母校のたすきをつなぐ健闘を見せました。

小田原市も電気自動車2台が、平塚箱根間に大会関係車両として初参加。大気汚染や地球温暖化を防ぐため、低公害車の普及を訴えました。



小田原
彩時記

祝 優勝
関東学院大学ラグビー部
全国大学選手権

イベント

各種催しものなど

男女共同社会づくり市民フォーラム ~自立・真の男女共同社会とは~

男女共同社会のための意識づくりのアンケートや調査、研究の発表をします。
日時 2月15日(日)午前10時～正午
場所 マロニエ
定員 70人・先着順
内容 結婚や家庭、男女の役割に関することなどのアンケートの結果報告など
託児 2歳以上就学前まで(予約制)
申込 女性行政室 ☎ 33-1725

地球市民フェスタ'98 in ODAWARA

手つなぎ・今日を生きよう・明日をつくろう
世界の歌あり、味あり、踊りあり!国際交流のおまつりへお気軽にお越しください。外国籍住民の方々もぜひお出掛けください。
日時 2月15日(日)午前10時～午後4時
場所 マロニエ
観る
・「きらめき国際シンポジウム」
　テーマ「わたしの親しい日本人」
・「国際交流の在り方討論会」
見る
・世界の民芸品の展示・販売など、市内国際関係団体の活動紹介
・ブラジルのサンバなどの世界の歌や踊り
・韓国の太巻きなど世界の味いろいろ(有料)
・豪国ゴールドコースト市紹介パネル展ほか
知る

今 回 の 表 紙

今回の表紙は日本初のハイテク定置網の設置にあたり、海を取り上げました。

米神の漁師さんの取材(3ページ掲載)で特に感じたことは、浅黒く日やけした顔に輝く瞳の変化。

大漁に毎日満いたころの話になると、子どもの目のように無邪気に輝き、ハイテクを駆使して自然と共生するモデル定置網の話になると、「ぎらり」と眼力が強さを増す。千変万化する海と長いつきあいの男達の瞳は、同じように七色に染まりやすいのか。それとも、葉菜少なく瞳で合図する海の上の習慣からなのかな。

今日も漁師の瞳は海と会話する。潮の香りが漂う小さな漁場で、大漁旗がなびくことを期待して。



とれたての魚をどうぞ
小田原・港の朝市
2月は毎週土曜日に開催

場所 小田原漁港西側岸壁
時間 鮮魚は午前9時～
鮮魚以外は午前8時30分～
問 市漁協 ☎ 22-6617



- ・日本文化紹介
- ・ふるさと国際電話
- ・行政PRコーナーほか
- その他
- 途上国支援のため、使用済みテレfonカードやオレンジカードがあればお持ちください。
- 同時開催
- ・マロニエ利用団体の発表
- ・男女共同社会づくりフォーラム
- ・フリーマーケット
- 問 文化交流課 ☎ 33-1707

おだわらの木・おだわらのフォルム展 本市の「くろまつ」を使った展示会

1辺30cm四方の「くろまつ」に、工芸家・彫刻家・市民アーティストが、それぞれの思いを表現した作品83点を展示します。

普段見過ごしがちな木の美しさ・力強さ・温もり…小田原の地に息づく木の魅力、木の文化を再発見してみませんか?

日時 3月5日(木)～9日(月)
午前9時～午後4時30分

場所 県立芸術センター(警察署隣)
出品者 地元工芸作家14人、木彫り作家



小田原梅まつり

日時 2月1日(日)～26日(土)

場所 曽我梅林・小田原城址公園

・流鏑馬は11日㈫ 曾我原梅林にて行います。

・曾我梅林へは御殿場線下曾我駅下車、または小田原駅・国府津駅・新松田駅から下曾我駅行きバスをご利用下さい。

問 観光協会 ☎ 22-5002

観光課 ☎ 33-1521

梅の里センター ☎ 42-5321

シルバー大学の歴史観光学科の学生が、曾我の里の史跡を案内します(2月14・15日)。

申込 社会教育課 ☎ 33-1720

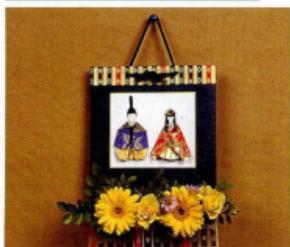
当日受付あり(梅の里センターにて)

16人、市民アーティスト53人

*この事業には、「小田原市ふるさと文化基金」の利子が活用されています。

問 彫刻芸術と伝統工芸展実行委員会事務局
森木 ☎ 32-0188

フラワーガーデンの催し



●草花即売会 2月1日(日)・15日(日)

●押し花展

日時 2月10日(火)～15日(日)
午前9時～午後4時(12日は定休日)

●園芸教室「おひなさまの掛花とお茶を楽しむ集い」

ひなまつりにちなみ、和紙を使った掛花を作り、梅園でお茶会を開きます。

日時 2月20日(金)午前10時～11時30分

定員 30人・先着順・電話申込

参加料 1,500円

●ミュージアムリレー「神奈川県西部地域の自然と文化」

園内250種の梅にちなんだ話と觀梅、トロピカルドームの見学

日時 2月25日(水)午前10時～11時30分

参加料 160円

申込方法 往復はがきに、講座名・住所・氏名・年齢、電話番号を明記し、2月10日㈫までに。(消印有効)

申込 〒250-0055 小田原市久野3798

小田原フラワーガーデン ☎ 34-2814

小田原梅まつり菓子展示会 梅香る招福のまち 葉子展示会

飾り菓子、自慢菓子、お茶席、抽選コーナーなど内容もりだくさん。

日時 2月20日(金)～22日(日)午前10時～午後5時(22日は午後4時30分まで)

場所 市民会館(駐車場は有りません)

問 工商課 ☎ 33-1513



